

知事賞

# く だ わ 久田和環境保全会

(朝来市和田山町久田和)

## みんなで取り組む！環境にやさしい農業



当地域では、平成元年に立ち上げた久田和営農組合(現：農事組合法人ファームくだわ)を中心とし、農地・農道・水路等の管理を行っています。農地水の活動には平成19年度から取り組みを開始し、平成21年度からは営農活動支援の取り組みも開始。集落内で生産される農産物を安全・安心なものとするため、水稲と黒大豆の減農薬・無化学肥料栽培に取り組み、現在は、11.2haでコウノトリ育む環境づくりを実践しています。

平成24年度には、集落営農組織を農事組合法人に移行し、また市内で初めてとなる人・農地プランの作成も行いました。今後、高齢化や後継者不足、耕作放棄地の発生抑制に向けて取り組んでいきたいと考えています。

### 農業用施設の保全活動



点検・機能診断を実施し、施設の維持・補修の計画を立てます



点検の結果、必要か所の補修を行います。



水路の草刈り、泥上げを実施

### 農村環境向上活動



レンゲ畑



農道沿いの植栽



広報活動



大運動会 一致団結！



花見 みんなでワイワイ

### 環境創造型農業（コウノトリ育む農業）



冬期湛水を実施



地下かんがいシステムを整備



黒大豆の苗植え、収穫作業



朝来市特産「岩津ねぎ」

### 将来の夢・展望

コウノトリ育む農法等の実践により、生き物が多く生息するようになっています。次世代を担う子どもたちに、この素晴らしい環境を知ってもらい、子どもも大人もみんなで力を合わせ、豊かな久田和区を守っていきたく考えています。